

コンサートホール事業部



「第24回リスト音楽院セミナー」オンラインレッスン
令和4年2月22日（火）～27日（日）

コンサートホール事業部

事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系

コンサートホール事業部	管理運営事業	貸館事業、施設の維持管理等
	主催事業	
	1 音楽鑑賞事業 (音楽の素晴らしさを「伝える」)	世界的に著名な演奏家の招聘等
	2 音楽普及事業 (音楽を「広げる」)	親しみのある演奏会の独自企画 札幌ゆかりの音楽家の活動支援等
	3 教育・人材育成事業 (音楽で人を「育む」)	子どもや青少年を対象とするプログラム 演奏家育成セミナー
	4 全国ホール等とのネットワーク事業	
	5 その他事業 (名義共催公演)	
	6 PR活動の充実	
	7 チケット等販売事業	
8 Kitaraボランティアとの連携		

管理運営事業

○札幌コンサートホール利用状況

		令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
大ホール	利用率	77.6%	45.2%	78.7%
	利用料金収入	107,717,468円	24,651,304円	82,663,447円
小ホール	利用率	62.9%	27.0%	61.3%
	利用料金収入	41,241,384円	6,699,470円	26,262,314円
リハーサル室 (大1室 小2室)	利用料金収入	7,118,150円	1,567,300円	5,347,330円
行為許可申請料		543,120円	129,060円	642,120円
利用料金収入合計		156,620,122円	33,047,134円	114,915,211円
総入場者数		301,666人	28,861人	135,470人
アウトリーチ	実施数	7件	5件	1件
	参加者数	4,266人	350人	57人

※札幌市による新型コロナウイルス感染症対策の一環により、令和2年4月14日～5月31日は全館貸出休止、令和3年7月1日～令和3年7月11日は原則貸出休止、8月2日～9月30日は新規予約受付停止。

※新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年7月29日～8月1日は臨時休館。

※特定天井及び設備機器等の改修工事のため、令和2年11月2日～令和3年6月30日は休館

【参考】

令和元年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール (1,000席以上) : 56.5% 小ホール (500席未満) : 57.3%

(出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和2年度公立文化施設の運営情報調査報告」)

1 音楽鑑賞事業（音楽のすばらしさを「伝える」）

主 催 事 業

1 音楽鑑賞事業（音楽のすばらしさを「伝える」）

音楽専用ホールならではの優れた音響特性を活かし、市民からのニーズが高い、海外・日本のトップクラスのオーケストラ、ソリスト、室内楽等による魅力的な鑑賞事業を実施した。

◇オーケストラ&合唱シリーズ

大ホールの音響特性を活かし、<Kitara ワールドオーケストラ&合唱シリーズ>として、世界的に有名なオーケストラ等の演奏の鑑賞機会を市民に提供した。

①鈴木優人指揮

バッハ・コレギウム・ジャパン

新規

世界的に活躍する日本の古楽演奏団体のバッハ・コレギウム・ジャパンを招へいし、待降節やクリスマスにちなんだ声楽曲のほか、オルガン独奏や協奏曲など多彩なプログラムを紹介した。



期 日：令和3年11月23日（火・祝）開演15:00

会 場：大ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

特別協力：北海道放送株式会社

出 演：鈴木優人（指揮・オルガン独奏）

森麻季（ソプラノ）

青木洋也（アルト）

櫻田亮（テノール）

ドミニク・ヴェルナー（バス）

バッハ・コレギウム・ジャパン（管弦楽・合唱）

曲 目：J.S.バッハ

前奏曲とフーガ ト長調 BWV541

さまざまな手法による18のライプツィヒ・
コラール集より

いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV659

トリオ《いざ来ませ、異邦人の救い主よ》 BWV660

いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV661

カンタータ 第61番

《いざ来ませ、異邦人の救い主よ》 BWV61

ブランデンブルク協奏曲 第5番 ニ長調 BWV1050

クリスマス・オラトリオ BWV248より

第一部《声をあげてよろこび、その日々を讃えよ》

料 金：全席指定（税込） S席 6,500円、A席 5,500
円、B席 4,500円、U25（B席）1,500円

（KitaraClub 会員特別割引 S席、A席、B席
2,000円引）

古楽セット券 7,000円（限定20席）

※11月6日（土）「<Kitara ランチタイムコ
ンサート>Kitara バロック・アンサンブル・
シリーズ～トリオ・ソナタで彩る午後」一般
席と11月23日（火・祝）「鈴木優人指揮 バッ
ハ・コレギウム・ジャパン」一般S席のセッ
ト券

入場者数：1,262人

コンサートホール事業部

主催事業

◇ソリストシリーズ

世界各国から器楽、声楽等の著名な演奏者（ソリスト）を招へいし、〈Kitara ワールドソリストシリーズ〉として名演奏を広く市民に紹介した。

①カニサレス ギターリサイタル **新規**

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

令和2年度からの延期公演。クラシックやフラメンコのギタリストとして世界的に活躍するカニサレスのリサイタルを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う入国制限により開催中止となった。



期 日：令和3年8月9日（月・休）開演17:00
会 場：小ホール
主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
出 演：カニサレス（ギター）
石塚隆充（セカンド・ギター）
曲 目：ロドリゴ
「アランフェス協奏曲」より
第2楽章 アダージョ『アランフェス・マ・パンセ』（ギター・アレンジ）
夕暮れのプレリュード（ロドリゴ未発表作品）
カニサレス
時への憧れ
魂のストリング
彗星の雨
料 金：全席指定 一般 5,000円、U25 2,000円
（KitaraClub 会員割引 一般500円引）
入場者数：－

②神尾真由子 & ミロスラフ・クルティシエフ デュオ・リサイタル **新規**

ともにチャイコフスキー国際コンクールを制し圧倒的な人気と実力を誇る世界的なヴァイオリニスト神尾真由子と、ピアニスト ミロスラフ・クルティシエフによるデュオ・リサイタルを開催した。



期 日：令和3年11月19日（金）開演19:00
会 場：大ホール
主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
特別協力：北海道放送株式会社
出 演：神尾真由子（ヴァイオリン）
ミロスラフ・クルティシエフ（ピアノ）
曲 目：シュニトケ
古い様式による組曲
J.S.バッハ
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番 ニ短調 BWV1004
リスト
巡礼の年 第2年「イタリア」S.161より
第7曲 ダンテを読んでーソナタ風幻想曲
ベートーヴェン
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ
第9番 イ長調 作品47 <クロイツェル>
料 金：全席指定 一般 5,000円、U25 2,000円
（KitaraClub 会員特別割引 一般 1,000円引）
入場者数：746人

1 音楽鑑賞事業（音楽のすばらしさを「伝える」）

③ <第24回リスト音楽院セミナー> 講師による特別コンサート ガーボル・ファルカシュ ピアノリサイタル

新規

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

リスト音楽院ピアノ科主任教授で、フランツ・リスト賞を受賞したガーボル・ファルカシュのリサイタルを、第24回リスト音楽院セミナーにおいて開催する予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止した。



期 日：令和4年2月23日（水・祝）開演15:00

会 場：小ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、駐日ハンガリー大使館、株式会社ヤマハミュージッククリティリング 札幌店、株式会社河合楽器製作所 北海道支店、日本ハンガリー友好協会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：ガーボル・ファルカシュ（ピアノ）

曲 目：モーツァルト

幻想曲 ハ短調 K.475

シューマン

幻想小曲集 作品12

ラフマニノフ

幻想的小品集 第1番 エレジー 作品3-1

6つの楽興の時 作品16

料 金：全席指定 一般 3,000円、U25 500円

（KitaraClub 会員割引 一般500円引）

入場者数：—

◇室内楽シリーズ

室内楽で著名な演奏家・演奏団体を招へいし、小ホールの音響特性を活かした公演を実施した。室内楽の多彩な魅力を広く市民に紹介した。

① <ハンガリーの俊英たち>

ゲルゲイ・デヴィッチ チェロリサイタル

新規

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和5年2月18日（土）に開催延期。

札幌コンサートホールの独自招へいにより、ハンガリーを代表する若きアーティストを紹介するシリーズの3回目。リスト音楽院で研鑽を積むゲルゲイ・デヴィッチのチェロリサイタルを開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う入国制限により、令和5年に開催延期となった。

期 日：令和4年2月19日（土）開演14:00

会 場：小ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：ゲルゲイ・デヴィッチ（チェロ）

料 金：全席指定 一般 2,000円、U25 500円

（KitaraClub 会員割引 一般500円引）

入場者数：—

コンサートホール事業部

主催事業

② <Kitara・アクロス福岡連携事業>

安永徹 & 市野あゆみ～札幌・九響の室内楽

新規

Kitara アソシエイト・アーティストの安永徹と市野あゆみおよび札幌交響楽団と九州交響楽団の首席奏者による室内楽の魅力伝えるコンサートをアクロス福岡との連携事業として開催。令和3年9月18日(土)の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期して実施した。



期 日：令和4年3月17日(木) 開演19:00
会 場：小ホール
主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
助 成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
出 演：市野あゆみ(ピアノ)
安永徹(ヴァイオリン)
山下大樹(ヴァイオリン、九州交響楽団第2ヴァイオリン首席)
廣狩亮(ヴィオラ、札幌交響楽団ヴィオラ首席)
石川祐支(チェロ、札幌交響楽団チェロ首席)
曲 目：ラヴェル
ピアノ三重奏曲 イ短調
ヴェーベルン
弦楽四重奏曲
ブラームス
ピアノ五重奏曲 へ短調 作品34
料 金：全席指定 一般 4,500円、U25 1,000円
(KitaraClub会員割引 一般500円引)
入場者数：238人

2 音楽普及事業(音楽を「広げる」)

札幌の貴重な音楽財産である札幌交響楽団、専属オルガニスト、地元の演奏家との協力により、市民が気軽に楽しめるコンサートや事業を実施し、音楽の普及を図った。

◇オルガン事業

国内最大級のパイプオルガンと専属オルガニスト制度を活用し、さまざまな企画のコンサートを行った。

(1) オルガンワンコインコンサート

ワンコイン(500円)で気軽に楽しめるオルガンコンサートを実施した。

① オルガンウィンターコンサート

第22代札幌コンサートホール専属オルガニスト ニコラ・プロカッチーニの出身国であるイタリアの作曲家の作品や、イタリアの詩や絵画からインスピレーションを得た即興演奏を披露した。さっぽろ雪まつり期間中に実施。



期 日：令和4年2月11日(金・祝) 開演15:30
会 場：大ホール
主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
後 援：さっぽろ雪まつり実行委員会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、札幌市PTA協議会
出 演：ニコラ・プロカッチーニ(オルガン・第22代札幌コンサートホール専属オルガニスト)
曲 目：ロッシーニ/プロカッチーニ編曲
歌劇「セビーリャの理髪師」序曲

2 音楽普及事業（音楽を「広げる」）

J.S.バッハ

さまざまな手法による18のライプツィヒ・コラール集より
いと高きにある神にのみ栄光あれ BWV664
プロカッチーニ

フランチェスコ・スカラビッキの詩に基づく即興演奏
モーツァルト

自動オルガンのためのアダージョとアレグロ
へ短調 K.594

プロカッチーニ

オスヴァルド・リチーニの絵画に基づく即興演奏
ブラームス

11のコラール前奏曲より
わが心の切なる願い 作品122-10

モランディ

グラント・モダン・オルガンのためのラッコルタより
シンフォニア ニ長調 作品21-4

料 金：全席指定 500円

入場者数：1,117人

（2）オルガンコンサートシリーズ

①新生！プロジェクトマッピング×

オルガン スター・ウォーズ 新規

令和元年度に実施し、好評を得たオルガンとプロジェクトマッピングのコラボレーション企画を再演した。公演前には、事前応募制のバックステージツアーを行った。



期 日：令和3年8月20日（金）開演19:00

会 場：大ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌市小学校長

会、札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会

特別協力：株式会社ザ・シンフォニーホール

楽器提供：公益財団法人 PMF 組織委員会、北翔大学
教育学科 音楽コース

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂
等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術
文化振興会

出 演：大木麻理（オルガン）

磯山則子、圓山未菜（パーカッション）

曲 目：「インディ・ジョーンズ」より
レイダース・マーチ

「E.T.」より フライイング・テーマ

「ジュラシック・パーク」より

ジュラシック・パークへようこそ

「ジョーズ」より メイン・タイトル

「パイレーツ・オブ・カリビアン」より メドレー
霧の境界線～黄金のメダル～海賊の洞窟へ
～血の儀式～ブラックパール号～最後の銃
弾～彼こそが海賊

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」より テーマ
「ハリ・ポッター」より メドレー

プロローグ～ヘドウィグのテーマ～hogwar
ツよ永遠に！～hogwarツを離れる～ハリ
ーの不思議な世界

「スター・ウォーズ」より メドレー

メイン・タイトル～ヨーダのテーマ～レイ
ア姫のテーマ～王位の間～フォースと共に

料 金：全席指定 一般 3,000円、高校生以下（5歳
以上）500円、ペア 5,000円

（KitaraClub 会員特別割引 一般1,000円引）

入場者数：1,221人

バックステージツアー参加者：22人

コンサートホール事業部

主催事業

②第22代札幌コンサートホール専属オルガニスト ニコラ・プロカッチーニ デビューリサイタル

令和3年10月2日(土)に開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響でオルガニストの入国が遅れたことに伴い、約1か月延期して開催した。



期 日：令和3年11月12日(金) 開演19:00
会 場：大ホール
主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
出 演：ニコラ・プロカッチーニ(オルガン・第22代
札幌コンサートホール専属オルガニスト)
曲 目：J.S.バッハ
トッカータ、アダージョとフーガ ハ長調 BWV564
クーラン
「修道院のためのミサ」より
聖体奉挙(ティエルス・アン・タイユ)
ヴィヴァルディ/J.S.バッハ編曲
オルガン協奏曲 ニ短調 BWV596
フランク
大オルガンのための6つの小品より
前奏曲、フーガと変奏曲 ロ短調 作品18
J.アラン
3つの舞曲 JA120A/120bis
デュリュフレ
アランの名による前奏曲とフーガ 作品7
料 金：全席指定 一般 1,000円、U25 500円
(KitaraClub 会員割引 一般500円引)
入場者数：1,062人

③クリスマスオルガンコンサート

パイプオルガンと高校生の合唱の共演により、クリスマスにちなんだ作品を楽しんでいただくコンサートを開催した。新型コロナウイルスの影響により令和2年度「Kitara ファースト・コンサート」に参加できなかった現中学1年生を無料招待した。



期 日：令和3年12月18日(土) 開演15:00
会 場：大ホール
主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌市小学校長
会、札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会
出 演：ニコラ・プロカッチーニ(オルガン・第22代
札幌コンサートホール専属オルガニスト)
大木秀一(指揮)
市立札幌旭丘高等学校合唱部、札幌山の手高
等学校合唱部(合唱)
曲 目：<オルガン・ソロ>
メンデルスゾーン/ベスト編曲
オラトリオ「聖パウロ」作品36より 序曲
J.S.バッハ
さまざまな手法による18のライプツィヒ・コラール集より
いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV659
いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV660
シューマン
ペダル・ピアノのためのスケッチ 作品58より
アレグレット
モランディ
モダン・オルガンのための11のラッコルタ・ソナタより
パストラレーレ
フランク
オルガンのための6つの小品より

2 音楽普及事業（音楽を「広げる」）

パストラール ホ長調 作品19
デュリュフレ
オルガン組曲 作品5より トッカータ
＜オルガンと合唱＞
クリスマス・メドレー
もろびとこぞりて／もみの木／
サンタが街にやってくる／
O Holy Night
ハウエルズ
Sing Lullaby
アルネセン

I Will Light Candles This Christmas

料 金：全席指定 一般 2,000円、小中高生 500円

(KitaraClub 会員割引 一般500円引)

入場者数：1,407人（中学1年生招待：80人）

◇札幌オーケストラシリーズ

季節にちなんだ親しみやすいコンサートを札幌交響楽団の出演により開催し、音楽の普及、振興を図った。

①＜リニューアルオープン記念＞

Kitaraのバースデー

～札幌 with 安永徹 & 市野あゆみ

令和2年度の開館記念日に開催予定で、新型コロナウイルスの影響により延期した公演を実施した。札幌コンサートホールアソシエイト・アーティストの安永徹と市野あゆみ、札幌交響楽団の演奏でモーツァルトなどの名曲を中心としたプログラムを披露した。



期 日：令和3年7月4日（日）開演15:00

会 場：大ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

特別協力：北海道放送株式会社

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：安永徹（コンサートマスター）

市野あゆみ（ピアノ）

札幌交響楽団（管弦楽）

曲 目：モーツァルト

ピアノ協奏曲 第27番 変ロ長調 K.595

ヤナーチェク

弦楽のための組曲 JW VI/2

モーツァルト

交響曲 第41番 ハ長調「ジュピター」K.551

料 金：全席指定 S席 5,500円、A席 4,500円、B席 3,500円、U25(各席)1,500円、ペアS 10,000円、ペアA 8,000円

(KitaraClub 会員特別割引 S席、A席、B席 1,000円引)

入場者数：953人

②Kitaraのクリスマス

国内外で目覚ましい活躍を続ける若手指揮者 原田慶太楼と、人気の高い若手サクソフォン奏者 上野耕平による演奏で、クリスマスにちなんだ作品をクラシック、ジャズの両方の側面から紹介した。



期 日：令和3年12月25日（土）開演15:00

会 場：大ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂

コンサートホール事業部

主催事業

等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

- 出演:** 原田慶太楼 (指揮)
上野耕平 (サクソフォン)
札幌交響楽団 (管弦楽)
- 曲目:** ガーシュウィン
「ガール・クレイジー」序曲
パリのアメリカ人
プロコフィエフ
交響組曲「キージェ中尉」作品60より
IV. トロイカ
カプースチン
アルト・サクソフォンと管弦楽のための協奏曲
作品50〔日本初演〕
バーンスタイン/メイソン編曲
「ウェスト・サイド・ストーリー」セレクション
R.ロベス、K.A.ロベス/クログスタッド編曲
「アナと雪の女王」より
氷の心
雪だるまつくろう
あこがれの夏
レット・イット・ゴー
生まれてはじめて
アンダーソン
クリスマス・フェスティバル
チャイコフスキー/エリントン編曲
組曲「くるみ割り人形」(特別版)
エリントン: 小序曲
エリントン: 葦笛の踊り
チャイコフスキー: トレパーク
チャイコフスキー&エリントン: 花のワルツ
チャイコフスキー: 中国の踊り
エリントン: 行進曲

料金: 全席指定 S席 5,500円、A席 4,500円、B席 3,500円、U25(各席)1,500円、ペアS 10,000円、ペアA 8,000円
(KitaraClub 会員特別割引 S席、A席、B席 1,000円引)

入場者数: 1,646人

③Kitaraのニューイヤー

国際コンクールでの受賞や、ベルリン・フィルでのアシスタント指揮者の実績を持つ若手 齋藤友香理と、国内のオペラ界で活躍する富平安希子、宮里直樹の演奏で、新年の幕開けにふさわしいプログラムをお届けした。



- 期日:** 令和4年1月8日(土) 開演15:00
- 会場:** 大ホール
- 主催:** 札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
- 後援:** 札幌市、札幌市教育委員会
- 特別協力:** 北海道放送株式会社
- 助成:** 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
- 出演:** 齋藤友香理 (指揮)
富平安希子 (ソプラノ)
宮里直樹 (テノール)
札幌交響楽団 (管弦楽)
- 曲目:** ウェーバー
歌劇「オベロン」序曲
チャイコフスキー
バレエ組曲「白鳥の湖」作品20aより
レハール
喜歌劇「微笑みの国」より
序曲
私たちの心に愛を刻んだのは誰?
君こそ我が心のすべて
今一度ふるさとを
喜歌劇「メリー・ウィドウ」より
ワルツ
おお我が祖国よ

2 音楽普及事業（音楽を「広げる」）

ヴィリアの歌
唇は語らずとも

ヨハン・シュトラウスⅡ

観光列車 作品281

常動曲 作品257

美しく青きドナウ 作品314

料 金：全席指定 S席 5,500円、A席 4,500円、B席 3,500円、U25(各席)1,500円、ペアS 10,000円、ペアA 8,000円
(KitaraClub会員特別割引 S席、A席、B席 1,000円引)

入場者数：1,013人

◇Kitara ランチャタイムコンサート

開催時間や内容を工夫し、より多くの市民に親しまれるコンサートとして開催した。

①ワーヘリ ユーフォニアム×チューバの魅力

新規

新型コロナウイルスの影響により、令和2年度から延期して開催。コンサートホール企画連絡会議連携館のアクロス福岡との連携事業として低音楽器の魅力を紹介するコンサートを実施した。終演後にはトークイベントを開催した。



期 日：令和3年10月30日（土）開演13:00

会 場：小ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、日本ユーフォニアム・チューバ協会、札幌市小学校長会、札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂

等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：外園祥一郎（ユーフォニアム）
次田心平（チューバ）
松本望（ピアノ）

曲 目：モンティ／金井信編曲

チャールダーシュ

ブラームス／松本望編曲

ハンガリー舞曲 第5番

加羽沢美濃

やさしい風

中橋愛生

アロハ・オエ・ディエス・イレ

松本望

即興演奏

空への階段

ビゼー／西下航平編曲

「カルメン」の主題による幻想的組曲より

プレリュード、ハバネラ、闘牛士の歌、

夜想曲

リスト／松本望編曲

ハンガリー狂詩曲 第2番

料 金：全席指定 一般 2,000円、U25 500円

(KitaraClub会員割引 一般500円引)

入場者数：358人

②Kitara バロック・アンサンブル・シリーズ ～トリオ・ソナタで彩る午後(アフタヌーン)

新規

日本古楽界の第一線で活躍する北海道教育大学准教授 長岡聡季を軸に、Kitara 独自のアンサンブルを



コンサートホール事業部

主催事業

結成し、出演者によるお話を交え、本格的な古楽アンサンブルの魅力をお話しやすく紹介するコンサートを実施した。

期 日：令和3年11月6日（土）開演14:00

会 場：小ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：長岡聡季（バロック・ヴァイオリン）

北川森央（フラウト・トラヴェルソ）

平野智美（チェンバロ）

櫻井茂（ヴィオラ・ダ・ガンバ）

曲 目：J.S.バッハ

トリオ・ソナタ ト長調 BWV1038

ルクレール

フルート・ソナタ ニ長調 作品2-8

マレ

聖ジュヌヴィエーヴ・デュ・モン教会の鐘の音
ビーバー

15のロザリオのためのソナタ

「マリアの生涯の15の秘跡の礼賛のために」より

パッサカリア ト短調

J.S.バッハ

「音楽の捧げもの」BWV1079より

3声のリチェルカーレ ハ短調

トリオ・ソナタ ハ短調

料 金：全席指定 一般 2,000円、U25 500円

（KitaraClub 会員割引 一般500円引）

古楽セット券 7,000円（限定20席）

※11月6日（土）「<Kitara ランチタイムコンサート>Kitara バロック・アンサンブル・シリーズ～トリオ・ソナタで彩る午後」一般席と11月23日（火・祝）「鈴木優人指揮 バッハ・コレギウム・ジャパン」一般S席のセット券

入場者数：255人

③筑前琵琶で言祝ぐはつ春

新規

現在も活動する琵琶奏者としては唯一の人間国宝である法和院奥村旭翠を独自招へいし、新春にきがるに邦楽に触れることができるコンサートを開催した。開場中には、北海道教育大学教授 尾藤弥生によるプレトークを実施。



期 日：令和4年1月15日（土）開演13:00

会 場：小ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：法和院奥村旭翠（筑前琵琶）

尾藤弥生（プレトーク）

曲 目：「平家物語」より抜粋／初世橘旭宗

那須與市

大坪草二郎／初世橘旭宗

茨木

料 金：全席指定 一般 2,000円、U25 500円

（KitaraClub 会員割引 一般500円引）

入場者数：337人

2 音楽普及事業（音楽を「広げる」）

④金子三勇士のきがるにクラシック **新規**

ハンガリーで学び、日本デビュー10周年を迎える若手ピアニスト 金子三勇士のお話つきコンサートを開催した。ピアノの名曲プログラムで、初めて生のクラシック音楽に触れる方にも親しみやすい内容を工夫した。



期 日：令和4年1月23日（日）開演13:00
 会 場：大ホール
 主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）
 後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、駐日ハンガリー大使館、ハンガリー文化センター
 助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会
 出 演：金子三勇士（ピアノ）
 曲 目：ショパン
 12の練習曲より ハ短調「革命」作品10-12
 24の前奏曲より
 変ニ長調「雨だれ」作品28-15
 ワルツ 第6番 変ニ長調「子犬」作品64-1
 ドビュッシー
 ベルガマスク組曲より 第3曲「月の光」
 バルトーク
 ルーマニア民族舞曲 BB68
 シューマン／リスト編曲
 愛の歌「献呈」S.566
 リスト
 パガニーニによる超絶技巧練習曲集より
 第3番 嬰ト短調「ラ・カンパネラ」S.141/3

ハンガリー狂詩曲 第2番 嬰ハ短調 S.244
 料 金：全席指定 一般 2,000円、U25 500円
 （KitaraClub 会員割引 一般500円引）
 入場者数：710人

◇地元音楽家の活動支援・地元音楽団体との連携事業

札幌市内で活動する演奏家、作曲家、音楽団体とともに、札幌独自の音楽公演事業を行った。魅力的な企画により、演奏家のさらなるレベルアップと聴衆づくりに努めた。

- ①＜リニューアルオープン記念＞
Kitaraのバースデー
～札幌 with 安永徹 & 市野あゆみ（再掲）
- ②＜Kitara・アクロス福岡連携事業＞
安永徹 & 市野あゆみ～札幌・九響の室内楽（再掲）

③＜北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara 連携事業＞

若い芽の音楽会～北国を翔ける新星
 若手演奏家の出演の機会を絶やさぬよう、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった令和2年度「若い芽の音楽会」の出演者も参加した。また、若手演奏家応援のため、来場者から出演者へのメッセージを募集する「若い芽ソングデョウポスト」を実施した。



期 日：令和3年10月16日（土）開演14:00
 会 場：小ホール
 主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

コンサートホール事業部

主催事業

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出演・曲目：

<サクソフォン四重奏>

大石涼（ソプラノサクソフォン）、近本歩実（アルトサクソフォン）、岩城光大（テナーサクソフォン）、城史花（バリトンサクソフォン）
マスランカ

レシテーション・ブック 第5楽章

ファンファーレ：「アダムの罪によりて」による変奏

村松崇継／浅利真編曲

生命の奇跡 for SAXOPHONE QUARTET

<木管五重奏>

中島由衣（フルート）、大堀祐香（オーボエ）、井上葵（クラリネット）、金崎紗奈（ホルン）、山田陽未（ファゴット）

ツェムリンスキー

ユーモレスク

ダンツィ

木管五重奏曲 へ長調 作品68-2より

第1楽章 アレグロ

<フルートデュオとピアノ>

類家千裕、越中萌々香（フルート）、泉そよか（ピアノ）

真島俊夫

紅～2本のフルートとピアノの為の

第1曲「秋風」 第2曲「黄昏色」

第3曲「紅燃ゆる」

<ピアノ・ソロ>

畠山桃子（ピアノ）

ラフマニノフ

ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 作品36より

第2楽章 ノン・アレグロ

レントーピウ・モッソ

第3楽章 アレグロ・モルト

ポーコ・メノ・モッソ プレスト

<サクソフォン四重奏>

鈴木ゆりあ（ソプラノサクソフォン）、中村寿（アルトサクソフォン）、渡邊丈留（テナーサクソフォン）、伊藤拓朗（バリトンサクソフォン）

伊藤康英

木星のファンタジー

長生淳

彗星 トルヴェールの「惑星」より

サクソフォン四重奏のための

<クラリネット三重奏>

鈴木聖来（クラリネット）、垣原慰吹（ヴィオラ）、沼田唯花（ピアノ）

ライネッケ

クラリネット、ヴィオラとピアノのための三重奏曲

イ長調 作品264より

第1楽章 モデラートーアレグロ

<ソプラノ・ソロ>

櫻井彩乃（ソプラノ）、石井ルカ（ピアノ伴奏）

ドニゼッティ

歌劇「アンナ・ボレーナ」より

“あなたたちは泣いている？私の生まれたあのお城”

<ピアノ・ソロ>

仲鉢莉奈（ピアノ）

ブラームス

3つの間奏曲 作品117より

第1曲 変ホ長調

第2曲 変ロ短調

<オーボエ・ソロ>

大堀祐香（オーボエ）、田中望未（ピアノ伴奏）

ボンキエッリ

カプリッチョ

<トロンボーン四重奏>

山田颯音、金子奈央、井深瑞希、和田圭吾（トロンボーン）

ブルジョワ

トロンボーン四重奏曲 作品117

<ヴァイオリン・ソロ>

垣原遥愛（ヴァイオリン）、中村和音（ピアノ伴奏）

サラサーテ

ツィゴイネルワイゼン 作品20

<ピアノ・ソロ>

信濃りかこ（ピアノ）

リスト

メフィスト・ワルツ 第1番

「村の居酒屋での踊り」S.514

料 金：全席指定 500円

入場者数：286人

2 音楽普及事業（音楽を「広げる」）

④Kitaraアーティスト・サポートプログラム
市内音楽家から創意工夫に富む意欲的な企画を公募し、札幌コンサートホールが広報と会場費補助の支援を行った。

(1) Kitaraアーティスト・サポートプログラムⅠ ショパン・トークリーディング劇コンサート

ショパンの人生をピアノ演奏と朗読で迎えるプログラムを実施。新型コロナウイルスの影響により、当初の1月27日（木）から日程と出演者を変更して開催した。



期 日：令和4年3月30日（水）開演19:00

会 場：小ホール

主 催：ショパン・トークリーディング劇コンサート
実行委員会、札幌コンサートホール（札幌市
芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：鈴木椋太（ピアノ）
下司貴大（朗読）

曲 目：

ショパン

3つのエコセーズ 第1番 ニ長調 作品72-3

3つのエコセーズ 第2番 ト長調 作品72-4

3つのエコセーズ 第3番 変ニ長調 作品72-5

ワルツ 第15番 ホ長調

ノクターン 第20番 嬰ハ短調

エチュード 第12番 ハ短調「革命」作品10

エチュード 第11番 イ短調「木枯らし」作品25

バラード 第3番 変イ長調 作品47

ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」作品53

プレリュード 第15番 変ニ長調「雨だれ」作品28

幻想曲 ヘ短調 作品49

マズルカ 第33番 ロ長調 作品56-1

マズルカ 第34番 ハ長調 作品56-2

マズルカ 第35番 ハ短調 作品56-3

ポロネーズ 第7番 変イ長調「幻想」作品61

料 金：全席自由 一般2,000円、学生1,000円
（KitaraClub会員割引 一般500円引）

入場者数：152人

(2) Kitaraアーティスト・サポートプログラムⅡ 2人が最後に愛したクラリネット五重奏曲 ～モーツァルトとブラームス～

札幌交響楽団副首席クラリネット奏者の白子正樹を中心とした同楽団のメンバーによるアンサンブルで、モーツァルトとブラームスの作品を通してクラリネット五重奏曲の魅力伝えるコンサートを開催した。



期 日：令和4年3月14日（月）開演19:00

会 場：小ホール

主 催：しらこ企画、札幌コンサートホール（札幌市
芸術文化財団）

後 援：公益財団法人 札幌交響楽団

出 演：白子正樹（クラリネット）
岡部亜希子、桐原宗生（ヴァイオリン）
鈴木勇人（ヴィオラ）
小野木遼（チェロ）

曲 目：モーツァルト

クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581

ブラームス

クラリネット五重奏曲 ロ短調 作品115

料 金：全席自由 一般3,000円、学生1,000円
（KitaraClub会員割引 一般500円引）

入場者数：221人

コンサートホール事業部

主催事業

3 教育・人材育成事業(音楽で人を「育む」)

音楽の力で子どもや青少年の感性を育むエデュケーションプログラムを実施するとともに、ホール機能を生かし、世界トップレベルの音楽セミナーを開催し、演奏家の育成に努めた。

◇エデュケーションプログラム

①Kitara ファースト・コンサート

札幌市補助事業として18年目となる継続事業。令和2年度から札幌市内全小学6年生に加え、さっぽろ連携中枢都市圏の小学6年生、計約15,000人を無料招待し、オーケストラとオルガンの演奏を鑑賞する機会を創出している。教育委員会と連携し、6日間にわたり11公演を実施する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により9月に予定していた5公演は開催中止となった。中止となった小学校には、収録したコンサートの動画を期間限定無料配信した。



期 日：令和3年9月27日(月)、28日(火)、29日(水)

※公演中止に伴い、コンサートを撮影した動画を9月の参加予定校(111校)を対象に、令和3年11月22日から令和4年3月31日の期間でYouTubeにて無料配信した。

11月29日(月)、30日(火)、12月1日(水)
午前の部 開演10:00 午後の部 開演13:45

会 場：大ホール

主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)

協 賛：創造都市さっぽろWAON

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：<9月公演参加予定校配布動画>

松本宗利音(指揮)

札幌交響楽団(管弦楽)

ジャン＝フィリップ・メルカールト(オルガン・第6代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

鈴木舞(司会)

<11月～12月公演>

マティアス・バーメルト(指揮)

札幌交響楽団(管弦楽)

ニコラ・プロカッチーニ(オルガン・第22代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

古屋瞳(司会)

曲 目：J.S.バッハ

フーガ ト短調 BWV578「小フーガ」

(オルガン独奏)

ワーグナー

歌劇「ローエングリン」より

第3幕への前奏曲

モーツァルト

セレナード 第13番 ト長調 K.525

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より

第1楽章

グリーグ

「ペール・ギュント」第1組曲 作品46より

第1曲 朝

ビゼー

「アルルの女」第2組曲 作品23より

ファランドール

エルガー

行進曲「威風堂々」作品39より 第1番 ニ長調(管弦楽、オルガン)

※9月公演参加予定校配布動画には、村井邦彦作曲/山上路夫作詞「つばさをください」も収録。

料 金：無料

入場者数：9月27日～29日 111校

11月29日 3,379人(午前1,752人/午後1,627人)

11月30日 3,268人(午前1,632人/午後1,636人)

12月1日 3,121人(午前1,543人/午後1,578人)

総入場者数 9,654人(札幌市内タクシー、ホテル関係者66人を含む)

3 教育・人材育成事業（音楽で人を「育む」）

②オルガンミュージアムへようこそ！ **新規**

例年開催している子どものためのオルガンワークショップ「ひろがる！つたわる！オルガンのひびき」を、新型コロナウイルス感染防止対策のため、5歳から入場可能なコンサートに内容を見直し実施した。



期 日：令和4年1月22日（土）開演14:00
会 場：大ホール
主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌市小学校長
会、札幌市PTA協議会
助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂
等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術
文化振興会
出 演：吉村怜子（オルガン）
山田美穂（ナビゲーター）
曲 目：ヴィエルヌ
幻想的小品集より
太陽への賛歌 作品53-3
水の精 作品55-4
月の光 作品53-5
鬼火 作品53-6
ウェストミンスターの鐘 作品54-6
参加料：全席指定 大人500円、子ども（5歳～小学生）
300円
入場者数：225人

◇アウトリーチ事業

①学校DEカルチャー

オルガンアウトリーチコンサート

札幌市文化庁と連携し「学校DEカルチャー」企画の一環として、移動可能なポジティブオルガンとともに小学校へ赴き、オルガンの魅力を伝えるプログラムを実施。

期日・会場：札幌市立西野小学校 1階生活科室

令和3年11月9日（火）

①13:30～14:05（6年1組）

②14:20～14:55（6年2組）

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂
等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術
文化振興会

出 演：吉村怜子（オルガン・お話）

曲 目：①、②

[オルガン独奏]

J.S.バッハ

コンチェルト ト長調 BWV592a より

第1楽章

ストラージュ

戦いの舞曲

ルッキネッティ

2台のオルガンのためのコンチェルトより

第1楽章

[オルガンのお話]

作曲家（バッハ）のお話

パイプオルガンの歴史

世界のパイプオルガンのファサードの見比べ
音の出る仕組み

Kitaraの大オルガンについて（VTR視聴）

ポジティブオルガンについて

[リコーダーとオルガンの共演]

ラバースコンチェルト

料 金：無料

人 数：小学6年生57人、教職員

コンサートホール事業部

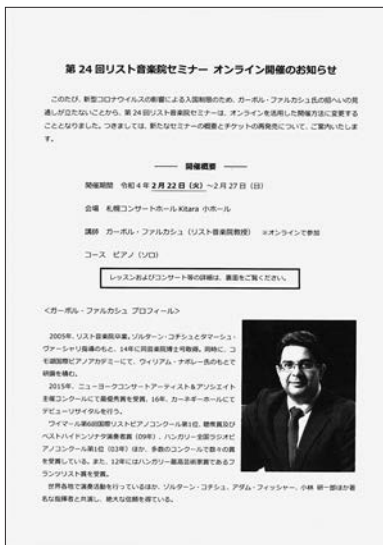
主催事業

◇セミナー事業

世界的音楽教育機関や音楽祭、地元音楽大学と連携し、講習会や演奏会を開催した。

①第24回リスト音楽院セミナー

ハンガリーの伝統ある音楽教育機関「リスト音楽院」と連携し、世界的な音楽家の指導を直接受けられる教育的事業。新型コロナウイルスの影響による入国制限により講師を招へいできないことから、オンラインを活用して実施。当初開催を予定していた「講師による特別コンサート ガーボル・ファルカシュ ピアノリサイタル」は中止とした。



期 日：令和4年2月22日（火）～27日（日）

会 場：小ホール

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）
リスト音楽院セミナー実行委員会

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、駐日ハンガリー
大使館、株式会社ヤマハミュージッククリテイ
リング 札幌店、株式会社河合楽器製作所 北
海道支店、日本ハンガリー友好協会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂
等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術
文化振興会

【セミナー】

（1）ピアノコース

受講生：ソロ9人

講 師：ガーボル・ファルカシュ（リスト音楽院教授）
※ハンガリーからオンラインレッスンを実施
した。

受講料：15,000円（オンラインレッスン料2回分、5日
間の聴講料、全イベントの入場料、諸経費込）

オーディション料：1人または1組につき5,000円
（DVD 審査にて実施）

（2）市内音楽家のための特別講義（ピアノ）

受講生：ソロ1人

講 師：ガーボル・ファルカシュ（リスト音楽院教授）
※ハンガリーからオンラインレッスンを実施
した。

受講料：5,000円（オンラインレッスン料1回分、5日
間の聴講料、全イベントの入場料、諸経費込）

オーディション料：1人または1組につき5,000円
（DVD 審査にて実施）

（3）聴講生

聴講生：全日聴講生：1人

一日聴講生延べ114人

聴講料：全日聴講料 2,000円

一日聴講料 200円～500円

【イベント】

（1）講師による特別コンサート

ガーボル・ファルカシュ
ピアノリサイタル（再掲）

新型コロナウイルスの影響により、開催中止。

（2）ライブビューイング特別講義 **新規**

ハンガリーの講師と札幌コンサートホール小ホール
をオンラインでつなぎ、特別講義を開催した。

期 日：令和4年2月26日（土）開始16:00

会 場：小ホール

出 演：ガーボル・ファルカシュ（講師）
谷本聡子（通訳）

レクチャーテーマ：リストと19世紀のハンガリーの作曲家たち

曲 目：リスト

ラーコーツィ行進曲

アープラーニ／リスト編曲

花の歌

③ 教育・人材育成事業（音楽で人を「育む」）

フィルチュ
バルカローレ（舟歌）
アーブラーニ
茂みの下のスズラン
我が庭の下
リスト
ハンガリー狂詩曲 第19番 S.244
（ピアノ／ジョルジュ・シフラ）
アドラー
アルバムの一葉（ピアノ／ギュラ・ニャリ）

入場者数：27人

（3）受講生コンサート

ピアノコース受講生によるコンサートを実施。セミナー講師はライブ配信で審査をおこない、出演者の中から、ハンガリーのコンサートに派遣する最優秀受講生を選出した。

期 日：令和4年2月27日（日）開演15:00

会 場：小ホール

出演・曲目：

小西杏花里
ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第7番 ニ長調 作品10-3より
第1楽章 プレスト

竹和ななみ
ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第12番 変イ長調「葬送」作品26より
第1楽章 アンダンテ・コン・ヴァリアツィオーネ

土肥慶
シューベルト
3つのピアノ曲 D946より 第1番 変ホ短調

村松海渡
シューマン
幻想曲 ハ長調 作品17より 第1楽章

古川佳奈
ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調
「ワルトシュタイン」作品53より
第1楽章 アレグロ・コン・ブリオ

荻原るうか
ショパン
ポロネーズ 第7番 変イ長調
「幻想ポロネーズ」作品61

西村安奈
ラヴェル

水の戯れ
藤村美里
セヴラック
日向で水浴びする女たち
成毛涼香
スクリャービン
ピアノ・ソナタ 第7番「白ミサ」作品64

料 金：全席指定 500円

入場者数：68人

◇北海道教育大学、札幌大谷大学連携事業

地元音楽大学と連携し、次世代の演奏家育成を目的とした事業を実施。

①＜北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara 連携事業＞若い芽の音楽会～北国を翔ける 新星（再掲）

コンサートホール事業部

主催事業

4 全国ホール等とのネットワーク事業

交流協定都市や全国類似ホール等と広く情報交換しながら、共同で事業を企画制作するとともに、音楽家の招へいを行った。また札幌コンサートホールが招へいする音楽家を他都市に紹介し公演を実施した。

①新生！プロジェクトマッピング× オルガン スター・ウォーズ（再掲）

②<Kitara・アクロス福岡連携事業>

安永徹 & 市野あゆみ～九響・札幌の室内楽

期 日：令和3年7月23日（金・祝）

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、
同年5月29日（土）から延期

会 場：福岡シンフォニーホール

主 催：公益財団法人アクロス福岡、株式会社TVQ
九州放送

出 演：市野あゆみ（ピアノ）

安永徹（ヴァイオリン）

山下大樹（ヴァイオリン、九州交響楽団第2
ヴァイオリン奏者）

廣狩亮（ヴィオラ、札幌交響楽団首席ヴィオラ奏者）

山本直輝（チェロ、九州交響楽団首席チェロ奏者）

曲 目：ラヴェル

ピアノ三重奏曲 イ短調

ヴェーベルン

弦楽四重奏曲

ブラームス

ピアノ五重奏曲 ヘ短調 作品34

入場者数：263人

③<Kitara ランチタイムコンサート> ワーヘリ ユーフォニウム×チューバの 魅力（再掲）

④石川県立音楽堂

ニコラ・プロカッチーニ オルガンリサイタル

期 日：令和4年2月19日（土）開演14:00

会 場：石川県立音楽堂

主 催：石川県立音楽堂

出 演：ニコラ・プロカッチーニ（オルガン・第22代
札幌コンサートホール専属オルガニスト）

曲 目：グリニー

ミサと教会年の主な祝日の賛美歌からなる
オルガン曲集より

舌もて語らしめよ（パンジェ・リングェ）

J.S.バッハ

さまざまな手法による18のライプツィヒ・コラール集より

いと高きにある神にのみ栄光あれ BWV664

フランク

大オルガンのための6つの小品より

前奏曲、フーガと変奏曲 ロ短調 作品18

オルガンのための3つのコラール 第2番 ロ短調

J.アラン

3つの舞曲 JA120A/120bis

フランク

大オルガンのための6つの小品より

パストラル ホ長調 作品19

ヴィエルス

幻想的小品集より 即興曲 作品54-2

メンデルスゾーン／ベスト編曲

オラトリオ「聖パウロ」作品36より 序曲

入場者数：156人

⑤コンサートホール企画連絡会議（道外）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リモート
で開催。

参加館：すみだトリフォニーホール、京都コンサート
ホール、アクロス福岡、ミューズ所沢、新潟
市芸術文化会館（りゅーとぴあ）、札幌コン
サートホール（札幌市芸術文化財団）

期 日：令和3年9月3日（金）、令和4年1月25日
（火）

5 その他事業（名義共催公演）

①札幌音楽家協議会60周年記念コンサート
～今こそつなぐ心を奏でて～

新型コロナウイルスの影響で令和2年度から延期した、札幌音楽家協議会60周年記念コンサートを共催で開催した。



期 日：令和4年3月19日（土）開演17:00

会 場：大ホール

主 催：札幌音楽家協議会

共 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

協 賛：伊藤組100年記念基金、株式会社井関楽器札幌支店、株式会社エルム楽器、株式会社河合楽器製作所北海道支社、株式会社ヤマハミュージックリテイリング札幌店

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道国際音楽交流協会（ハイメス）、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社

出演・曲目：谷本聡子（総司会）

〈オープニング〉

櫻井匠、大隅雅人（トランペット）、萩原靖弥、板倉康明（トロンボーン）、上田博美、向畑華仁衣、佐藤武紀（ホルン）、三上麻希子（チューバ）、吉村怜子（オルガン）

二宮毅

札幌音楽家協議会創立60周年記念ファンファーレ《Reassemblage～再び、集う～》

〈第1部 アンサンブルの響き〉

長岡聡季、山本聖子、林ひかる（ヴァイオリン）、今井佑佳、岩田貴子、立木一真（ヴィオラ）、山田慶一、中川恵美、藤田淳子（チェロ）、藤澤光雄（コントラバス）、近江宏（チェンバロ）

J.S.バッハ

ブランデンブルク協奏曲 第3番

陣内麻友美（ソプラノ）、三山博司（テノール）、中原聡章（バリトン）、武川奈穂子（ハープ）、吉村怜子（オルガン）

サン＝サーンス

クリスマス・オラトリオ 作品12より

第5曲 祝福あれ

第7曲 あなたの民はすすんであなたを迎える

阿部博光（指揮）、立花雅和、高殿幸（フルート）、岡本千里、横山香那子（オーボエ）、福井遥香、大橋真紀（クラリネット）、石黒玲、濱田奈美（ファゴット）、上田博美、向畑華仁衣（ホルン）

フランセ

7つのダンス

〈第2部 ピアノの饗演〉

関葉月、内山いづみ（ピアノ）

リスト

ラコッツィ行進曲

小杉恵、若狭玲衣（ピアノ）

サン＝サーンス

動物の謝肉祭より抜粋

伊藤桂子、三浦京子（ピアノ）

ホルスト

組曲「惑星」作品32より 木星

蔦谷奈緒、道下暁（ピアノ）

ラヴェル

スペイン狂詩曲より 4.祭り

関葉月、内山いづみ、小杉恵、若狭玲衣、伊藤桂子、三浦京子、蔦谷奈緒、道下暁（ピアノ）

エルガー

行進曲「威風堂々」作品39より 第1番

〈第3部 モーツァルト・ハイライト〉

一鐵久美子、土屋香織、平野則子、矢野愛実（ソプラノ）、三津橋萌子（メゾ・ソプラノ）、古城一樹（テノール）、石田久大、大久保光哉（バリトン）

コンサートホール事業部

主催事業

モーツァルト

歌劇「コン・ファン・トゥッテ」K.588 第1幕より

序曲

俺のドラベッラに限って

妹よ、ねえ、見て

ああ、感じるぞ、この足が

医者を連れて来たぞ

石田敏明、影山裕子、石橋克史、中村由莉子
(ピアノ)

モーツァルト

2台ピアノのための協奏曲 K.365

[音楽家協議会60周年記念室内合奏団]

大嶋恵人、阿部博光(指揮)、長岡聡季、山本聖子、林ひかる、中倫子、中山由紀恵、徳田和可、工藤晶子、吉川美希子、鈴木京(ヴァイオリン)、今井佑佳、岩田貴子、古口絵理、立木一真(ヴィオラ)、山田慶一、中川恵美、藤田淳子(チェロ)、藤沢光雄、小笠原いづみ(コントラバス)、立花雅和、高殿幸(フルート)、岡本千里、横山香那子(オーボエ)、福井遥香、大橋真紀(クラリネット)、石黒玲、濱田奈美(ファゴット)、上田博美、向畑華仁衣(ホルン)、大隅雅人、櫻井匠(トロンボーン)、笠井尚貴(ティンパニ)

料 金：全席自由 2,000円

入場者数：780人

6 PR活動の充実

(1) 広報活動

札幌コンサートホールを広く周知するため、様々な媒体を活用し積極的な広報活動を行った。

①公演情報誌「KitaraNEWS」の発行

年間6回、延べ180,000部(公共施設、地下鉄主要駅、市内ホテル、プレイガイド、CDショップ、道内市町等に配布)

②ホームページ、メールマガジン、Twitter、Instagram、アプリ等のソーシャルメディアやテレビ、ラジオ等のマスメディアによる情報提供

③新聞、音楽専門誌、タウン情報誌、フリーペーパー等への広告掲載

④地下鉄駅構内電照広告の掲出(幌平橋駅)

⑤通行量が多い公共空間(地下歩行空間、地下鉄車内、地下鉄ホーム柵)への広告掲出

⑥ホールおよび事業スポンサーの獲得

⑦Kitaraギャラリーでのホール資料や収蔵品展示によるホールの魅力紹介

⑧観光客の誘致、旅行・タクシー会社、ホテルとの連携強化

⑨オリジナルグッズの制作、販売

⑩各種団体会員へのチケット販売(札幌市労連共済センター、札幌商工会議所 ほか)

⑪全国音楽ホール、音楽事務所、札幌市内公共施設、地下鉄主要駅、ホテル、病院、飲食店等へのポスター、チラシ、KitaraNEWS等の送付

⑫無料会員制度のリニューアルによるチケット販売促進、広報の強化

⑬札幌市内小学校、中学校への公演チラシ配布

(2) ファン育成事業
0歳からのコンサート



期 日：令和3年12月3日(金) 開演11:00
 会 場：大ホール
 主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
 特別協力：株式会社テレビ北海道
 協 力：白い恋人パーク
 出 演：川口晃(フルート)
 岡部亜希子(ヴァイオリン)
 武田芽衣(チェロ)
 新堀聡子(ピアノ)
 高橋雅子(ソプラノ)

曲 目：エルガー：愛のあいさつ
 ロジャース：ドレミの歌
 吉松隆編曲：新・動物の謝肉祭
 1. 犬 ショパン「子犬のワルツ」
 2. ネコ 猫ふんじゃった
 3. カッコウ ダカン「カッコウ」
 4. 鳥たち ムソルグスキー
 「殻を付けたヒナの踊り」
 5. 象 H.マンシーニ「子象の行進」
 6. 蜂 R.コルサコフ「熊ん蜂の飛行」
 森のくまさん(アメリカ民謡)
 ハーライン：星に願いを

料 金：全席指定 一般 1,000円、小学生以下 500円
 ※膝上鑑賞時無料
 入場者数：1,713人

◇防災訓練・施設見学会・ゆきあかり
in 中島公園

ホールに親しんでいただくことを目的とし、演奏付き防災訓練や施設見学を実施した。

①第11回演奏付き防災訓練

安全なホール運営を行うため、市民に来場者として参加していただく防災訓練を実施した。



期 日：令和4年1月26日(水)
 会 場：大ホール
 参加料：無料
 参加者数：120人

②施設見学会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 期 日：令和3年7月～4年3月
 参加料：無料
 参加者数：—

③ゆきあかり in 中島公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

さっぽろ雪まつり期間中に、中島公園を中心とし地域の風物詩を作り上げることを目的として、近隣の施設・住民と協力しながら公園内を雪と灯(あかり)で彩る「ゆきあかり in 中島公園」の参加を予定していた。

期 間：令和4年2月
 会 場：中島公園及び周辺
 主 催：ゆきあかり in 中島公園実行委員会
 札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)、
 公益財団法人札幌市公園緑化協会、豊水地区
 連合町内会 ほか

コンサートホール事業部

主催事業

来場者数：－

◇PMF 共催事業

※新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年7月27日（火）で中断。

世界の若手音楽家を育てるパシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）の主旨に賛同した共催事業。

期 日：令和3年7月

7 チケット等販売事業

札幌コンサートホールで行われる公演チケットの対面販売や電話予約販売、インターネット販売を行ったことに加え、令和3年3月からインターネット上でのクレジットカード決済を導入し、購入しやすい環境を整えた。

また、札幌コンサートホール以外で行われるクラシック音楽公演のインターネット販売を令和3年4月以降に発売する公演から開始した。

8 Kitara ボランティアとの連携

札幌コンサートホール支援組織による「Kitara ボランティア」との連携により、主催事業等の充実やKitaraのPR活動を図った。

人 数：83名（令和4年3月現在）

主な活動内容：

- （1）ホール見学会案内（2日）
- （2）Kitara ギャラリー運営補助（95日）
- （3）主催事業補助（バックステージツアーほか）（1日）
- （4）専属オルガニストサポート（日本語レッスン・日本文化の紹介・交流等）（0日）
- （5）音楽情報誌「シンフォニア」の編集・発行（10回）